

科目 日本の伝統・文化

單位數： 2 單位

1 組～ 6 組

)

の目標：

芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

の目標：

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現鑑賞			評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			歌	器	創					
1 学 期	A 箏とはどのような楽器だろう 【知識及び技能】 箏を演奏するための最低限の技能を身に付け、曲想を生かすための技法の効果を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 楽曲の構成や諸技法の音楽的効果を考えながら表現を工夫するとともに、表現の中で学んだ諸技法とその効果に注意しながら鑑賞する。 【学びに向かう力、人間性等】 曲想を生かした技法や楽器の特性との関わりに関心をもち、主体的に表現や鑑賞に取り組むとともに、箏曲の良さや美しさを味わう。	各部の名称や調弦方法を学び、実際に触れて、演奏する。 ・箏の歴史 ・楽器の扱い方 ・爪遣ひ ・奏法の理解 ・読譜 「さくら」「吉野山」「福寿草」 「こと絵巻さくら」「泉」 文化祭に向け、楽曲の練習をする。				【知識及び技能】 箏を演奏するための最低限の技能を身に付け、曲想を生かすための技法の効果を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 楽曲の構成や諸技法の音楽的効果と考えながら表現を工夫するとともに、表現の中で学んだ諸技法とその効果に注意しながら鑑賞している。 【学びに向かう力、人間性等】 曲想を生かした技法や楽器の特性との関わりに関心をもち、主体的に表現や鑑賞に取り組むとともに、箏曲の良さや美しさを味わおうとしている。				10
	B 三味線とはどのような楽器だろう 【知識及び技能】 三味線を演奏するための最低限の技能を身に付け、曲想を生かすための技法の効果を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 楽曲の構成や諸技法の音楽的効果考えながら表現を工夫するとともに、表現の中で学んだ諸技法とその効果に注意しながら鑑賞する。 【学びに向かう力、人間性等】 曲想を生かした技法や楽器の特性との関わりに関心をもち、主体的に表現や鑑賞に取り組むとともに、箏曲の良さや美しさを味わう。	各部の名称や調弦方法を学び、実際に触れて、演奏する。 ・三味線の歴史 ・楽器の扱い方 ・奏法 ・読譜 文化祭に向け、楽曲の練習をする。				【知識及び技能】 三味線を演奏するための最低限の技能を身に付け、曲想を生かすための技法の効果を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 楽曲の構成や諸技法の音楽的効果考えながら表現を工夫するとともに、表現の中で学んだ諸技法とその効果に注意しながら鑑賞している。 【学びに向かう力、人間性等】 曲想を生かした技法や楽器の特性との関わりに関心をもち、主体的に表現や鑑賞に取り組むとともに、箏曲の良さや美しさを味わおうとしている。				10
2 学 期	C 箏への理解を深めよう 【知識及び技能】 箏譜の構造とそこに記され様々な技法と表現上の効果を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている旋律やテクスチュア、編曲の構成や各技法による音色を知覚し、それらの働きを感じるとともに、それらの関わりを考えながら、その効果を生かした表現を工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 鑑賞を通して、学んだ箏の技法やその表現上の効果を聴き取る。	箏譜に示された楽曲を正しく演奏できるよう、練習する。 「櫻と小鳥」「こと絵巻赤とんぼ」 文化祭の振り返りを行うとともに、発表会に向けて楽曲の練習をする。				【知識及び技能】 箏譜の構造とそこに記された様々な技法と表現上の効果を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている旋律やテクスチュア、編曲の構成や各技法による音色を知覚し、それらの働きを感じるとともに、それらの関わりを考えながら、その効果を生かした表現を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 鑑賞を通して、学んだ箏の技法やその表現上の効果を聴き取ろうとしている。				15
	D 三味線への理解を深めよう 【知識及び技能】 文化譜の構造とそこに記され様々な技法と表現上の効果を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている旋律やテクスチュア、編曲の構成や各技法による音色を知覚し、それらの働きを感じるとともに、それらの関わりを考えながら、その効果を生かした表現を工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 鑑賞を通して、学んだ三味線の技法やその表現上の効果を聴き取る。	文化譜に示された楽曲を正しく演奏できるよう、練習する。 文化祭の振り返りを行うとともに、発表会に向けて楽曲の練習をする。				【知識及び技能】 文化譜の構造とそこに記された様々な技法と表現上の効果を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている旋律やテクスチュア、編曲の構成や各技法による音色を知覚し、それらの働きを感じるとともに、それらの関わりを考えながら、その効果を生かした表現を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 鑑賞を通して、学んだ三味線の技法やその表現上の効果を聴き取ろうとしている。				15
3 学 期	E 発表会を開こう 【知識及び技能】 箏譜や文化譜に示された楽曲を正しく演奏できる技術を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている旋律やテクスチュア、編曲の構成や各技法による音色を知覚し、それらの働きを感じるとともに、それらの関わりを考えながら聴く。 【学びに向かう力、人間性等】 鑑賞を通して、学んだ箏と三味線の技法の表現上の効果を聴き取る。	互いの演奏を聴き、それぞれの良さや気づいたこと等を言葉で伝え合う。				【知識及び技能】 箏譜や文化譜に示された楽曲を正しく演奏できる技術をも身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている旋律やテクスチュア、編曲の構成や各技法による音色を知覚し、それらの働きを感じるとともに、それらの関わりを考えながら聴いている。 【学びに向かう力、人間性等】 鑑賞を通して、学んだ箏と三味線の技法やその表現上の効果を聴き取ろうとしている。				20